

東海ブロック研修会に参加して

学茶委員 采峯 聞（京都東青年部）

5月13日臨済宗方広寺派大本山方広寺で行われた第53回東海ブロック研修会に参加いたしました。呈茶の待合には、コロナの影響が強かった2022年にどのようなことをして活動していたのか詳しく紹介されており、その活動の成果物や実際にそこで使った物などが展示されていました。青年部の活動がいかに多様なかということを再確認することができました。

また、研修の1つであった座禅体験は、大人数で行っているにも関わらず、一度、座禅が始まると風の音や鳥のさえずり、自分の心音といった音のみが聞こえるため、まるで自分がひとりになったようなそんな気分になりました。また、自分の呼吸に集中することで心のざわめきがなくなり、とてもリラックスすることができたので、終わった後は身体がとても軽くなったように感じました。昼からの半日でしたが、非常に内容が濃い充実した研修会でした。



令和5年度 ブロック交流会

7月8日

副ブロック長 俵 裕史（奈良青年部）

7月8日（土）に京都の貴船に於いて参加人数66名でブロック交流会を開催しました。当日は料理旅館ひろやさんのお座敷を貸切り、席決めは普段交流していない方々と交流をしていただくため、クジ引きにて行いました。最初に丸久小山園さんの冷抹茶「泡楽」と仙太郎さんの「若鮎」、貴船神社の本殿前から湧き出ているご神水にて呈茶を行いました。続いてひろやさんの川床料理のコースをいただきながら、代表の方が前に出てきての青年部紹介、裏千家学生茶道研究会の紹介を行いました。本来であれば貴船の散策をしながらの交流と景品のくじ引きをする予定でしたが、雨が強く natte いましたので、室内にてテーブルごとのチーム対抗でじゃんけん大会を行いました。最後に全員で貴船神社の正式参拝を行い、記念撮影をして終了となりました。7月の暑い時期で、しかもあいにくの雨でしたが、沢山の方にご参加いただき、貴船の地でブロック内の青年部会員の皆様との交流を図ることができました。



令和5年度 ブロック研修会

10月28日・10月29日

副ブロック長 金谷 五良三郎（京都南青年部）

令和五年度ブロック研修会は奈良県・東大寺を中心に開催させていただきました。主管である奈良ブロックの皆様のご協力を得ながら、東大寺の荘厳な雰囲気の中、コロナ禍明けの少し開放的な気分で見なさまと一堂に会しお茶を愉しむことができたと思っております。東大寺長老二月堂院主筒井寛昭先生にご講演をいただき、自らを見つめ直す機会や、多くの学びを得ることができたのではないのでしょうか。オプションルツアーは3コース用意させていただき赤膚焼絵付け、写経、西大寺にて大茶盛拝服などの体験をしていただき、また参加者の皆様との懇親の場も設けさせていただきました。ブロック間交流で遠方より多くお越しいただき、各地での思い出も盛り上がりました。研修委員会としてはお茶を通じての全国の皆様との交流の機会を創ることができる非常に素晴らしい経験をさせていただきありがたく思っております。令和六年度は京都の地にて皆様をお迎えできることを楽しみにしております！



編集後記

皆様のご協力のもと、同風あらかるとを発刊できましたこと、心よりお礼申し上げます。小山ブロック長による新体制で、通常はオンラインで開催している役員会を、年に数回ブロック管内の現地で行う「移動役員会」を新たに開催しました。コロナ禍を経て、4年ぶりに通常開催される行事が多く、同じ空間で味わえる一碗のお茶に喜びをかみしめた一年となりました。来年も近畿第一ブロックをどうぞよろしくお願いいたします。

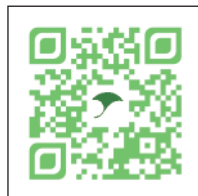
広報委員長 井口 香苗（京都南青年部）

茶道裏千家淡交会青年部

近畿第一ブロック

<https://chakai.com>

QRコードからアクセス



近畿第一ブロック HP

機種や読み取りソフトによっては読み取れない場合があります。操作方法は、お使いの機種やソフトによって異なりますので取扱説明書等でご確認ください。



近畿第一ブロック FB

検索ボックスから検索

近畿第一ブロック

<https://chakai.com>

近畿第一ブロックや広報活動に関する問い合わせはホームページ、Facebook、または下記メールアドレスまで

kinki.seinen.1@gmail.com

茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック



同風あらかると

第38号
DOFU
A La CarteDOFU A La Carte
<https://www.chakai.com>発行元：茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック
発行人：ブロック長 小山元也

2023年・2024年 近畿第一ブロック活動テーマ

一盃から出会い、笑顔をつなげよう

茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック

ブロック長 小山 元也（京都南青年部）



ブロック研修会2023 in 奈良



オプションル 於：西大寺 大茶盛拝服・その他



大仏殿登壇参拝 於：東大寺 大仏殿



懇親・交流会 於：さくら町パール



呈茶 於：東大寺 本坊



式典 於：東大寺 金鐘ホール



講演会 講師：東大寺長老 東大寺二月堂院主 筒井寛昭 先生

青年部紹介

滋賀青年部 部長 鈴木 由吏

滋賀の行事は、7月に「第24回三者合同茶会」を開催し、参加校18校、席入り190名で、点前、お運びの学生が真剣な面持ちで頑張りました。学生のみなさんは、「とても緊張しましたが、楽しく、良い経験をさせてもらいました。」と私達に話してくれ、青年部一同その言葉に身も心も満たされました。9月には、4月19日に鵬雲斎大宗匠が満百歳を迎えられ、また内閣総理大臣顕彰も受賞されたことをふまえ、滋賀支部ではこの慶事を共にお祝いさせて頂きたいと、特別茶会「寿ぐの茶会」を親支部主管の元開催。厳粛に大勢の方々とお祝いさせていただき、青年部一同深謝致しました。2024年度は、更に茶道活動をし、会員増加を目指します。

奈良青年部 部長 俵 裕史

奈良青年部は80名近くの会員で活動しています。主な活動内容は、奈良の神社やお寺、会館での小寄茶会の開催や、講演やモノ作り体験、美術館見学などのセミナーの開催です。奈良青年部には3つの班があり、班単位で行事を担当したりと班での活動に力を入れています。今期から新たにセミナー委員会を立ち上げ、委員会のメンバーでモノ作り体験と交流のセミナーを開催いたしました。今後は委員会での活動をもっと増やしていけたらと思っています。これからも、会員一人ひとりが楽しみながら色々なことを経験や勉強することが出来る青年部を目指して、活動してまいります。東大寺での献茶式施茶席や、万燈供養会での呈茶席、青年部OB・OGの先生方と一緒に開催する数百名規模のお茶会が再会され、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

京都東青年部 部長 初田 英人

京都東青年部は『楽しもう、笑顔で茶・茶・茶♪』をスローガンに掲げ、活動が始まりました。スローガンにはコロナ禍を乗り越えた今、これまで以上に楽しく笑顔で青年部活動をしたいと想いを込めました。2月の総会から始まり、7月には京都東青年部で久しぶりとなる育成委員会行事として茶道資料館にて「鵬雲斎の百年」を観覧致しました。9月には「電茶でGO」と題した茶会を開催致しました。京福の嵐電レトロ車両を貸し切り、走行中の電車内で美濃吉の八寸と丹山酒造のお酒をお楽しみいただき、嵐山駅停車中の車内で薄茶席を行いました。会員は車掌のコスプレでお客様をもてなし、お客様も会員も楽しく、笑顔で過ごせました。また、本年は「茶道セミナー」の主管をしており、全10回のセミナーの企画、運営も大変ですが、会員のみなで和気あいあいと楽しく運営しております。令和6年は今年以上に笑顔で楽しくお茶をしていきたいと思っています。



但馬青年部



奈良青年部



京都東青年部

京都西青年部 部長 岡野 真之

コロナ禍による一連の行動制限により思うように活動ができなかった時期を経て、今年に入りようやく人目を気にせずコロナ前同様の青年部活動ができるようになり会員一同嬉しく感じています。今年度より岡野真之部長体制が2期目を迎えました。役員顔ぶれを刷新し、2月に総会を開催。令和4年度の事業報告・決算、令和5年度の事業計画・予算が承認され「愉しく、たのしく、タノシク」をテーマとしてスタートを切りました。6月には夏越の祓をテーマに、明星軒にて翠明茶会を開催し、約200名の皆様にご参加いただきました。9月には講師例会を開催し、塗師の高木望様にご講演いただいた後、参加者それぞれが希望した棗、銘々盆、茶杓に絵付け体験をしました。その後、納涼会として嵐山にて屋形船に乗り、食事をいただきながら鵜飼を見学しました。12月には、大寄せ茶会と納会の開催を計画しています。今後も会員が楽しめる様々な企画を進めて参ります。

京都南青年部 部長 塩竈 義晴

京都南青年部は令和5年度90名で活動をスタートいたしました。今年は『ともに学び育ちあう』をテーマに、お茶に関する様々な活動を行い、会員相互の交流を通して、個人はもとより青年部全体の成長を目指しております。コロナの影響で制限されていた行事も徐々に再開し、毎月例会をはじめ、4月には翠嵐工房様で交趾焼絵付け体験、6月には京都国立博物館庵庵で「あじさい茶会」、7月には江村商店様で納涼会・新入会員歓迎会、9月には茶道研修会館で支部・学茶の先生方と三者合同水屋研修、そして10月には渉成園で「からたち茶会」を開催いたしました。大勢のお客様にお越しいただき、改めて、お茶の楽しみを感じた次第です。引き続き、京都南青年部をどうぞよろしくお願いいたします。

京都北青年部 部長 宮本 悠介

今年度の京都北青年部の活動テーマは「集う!楽しむ!感謝する!」でスタートいたしました。お休みされている会員さんが集まりやすい環境づくり。お茶を通じて楽しむ事が青年部の本分であること。これまでのご縁、これからのご縁に感謝すること。これらを活動テーマのコンセプトといたしました。2月の総会から始まり、5月には恒例のお出かけ行事として、株式会社象彦様での漆塗・蒔絵の超絶技巧講義受講・鑑賞。そして、今年度北青年部主管の連合会行事である全5回のマナー教室が始まり、6月には下鴨神社での螢火の茶会呈茶、8月は納涼会で、10月には三者合同事業で谷村丹後様のお仕事場に伺い、茶筌につき勉強をさせて頂きました。11月は京都市役所の和室で「平安ノ椿茶会」を開催。京都市役所の事業以外で当和室にて茶会が催されるのは初めてであり、記念すべき年になりました。62名でスタートした北青年部ですが、先生方、役員、会員のおかげ様で84名まで増え、毎月の定例会の出席者も平均9名から16名に増えました。来年度も皆で楽しみながら活動をしていきますので宜しくお願いいたします。



京都西青年部



京都南青年部



京都北青年部

宮津青年部 部長 守本 友子

宮津青年部は現在9名の部員で活動しています。少ない人数のこともあり、行事を多く開催することはできませんでしたが、11月12日に支部行事の1つである三者合同茶会にて点心席を担当させていただきました。席に来ていただいた方々に少しでも秋を感じてくつろいでいただこうと、「紅葉狩り」をイメージして準備をし、当日は160名ほどの方に来ていただきました。少ない会員数のため、活動の範囲に限りはありますが、今後も会員たちでできることを模索しつつ活動していけたらと思います。

両丹青年部 部長 森野 友彦

両丹青年部は、現在33名の会員で活動しています。昨今のコロナ禍により活動が制限されていましたが、本年度は徐々に活動を再開することができました。2月の総会では、先生方をお迎えし3年ぶりに開催することができ、会員が一堂に会することができました。3年という月日が懐かしさを与えてくれました。8月には夏の例会として、茶道文化検定向け勉強会を実施し、その後は納涼会を開催しました。酷暑だった今夏を大過なく乗り越えられたのは、この納涼会の恩恵と信じております。12月開催の茶会「里やまDX茶会」では、各々のアイデアを集結し開催に向けて準備しました。ブロック研修会、交流会にも参加させて頂きました。今後もお茶を通じた人との出会いを楽しみにしたいと思います。



滋賀青年部



宮津青年部



両丹青年部

但馬青年部 部長 井上 奈巳

令和5年度、但馬青年部は「一碗を笑顔で楽しもう」をテーマに活動してまいりました。春と秋にお茶会、また学校茶道の高校生の皆さんと一緒に懇親茶会、青年部内では5月に『桂釜』での作陶体験、6月には『但馬高原植物園』でのピクニック茶会と多くの行事を開催する事が出来ました。参加者は新型コロナウィルス流行以前のようにには戻っていませんが、美味しい一碗を仲間と笑顔で楽しむ場となるよう、今後も会員の皆様と協力して活動して参りたいと思います。今後ともどうぞ但馬青年部をよろしくお願いいたします。

九州ブロック研修会に参加して

ブロック事務局 大下 尚平（京都東青年部）

8月19日20日、九州ブロック研修会に小山元也ブロック長はじめ10名で参加してまいりました。対馬グランドホテルにて呈茶のおもてなしを受け開会、総本部事務局長兼組織部部長 長谷川義翁様よりご宗家のご活躍やコロナ禍を経ての青年部の動向、御家元より全国委員会へのメッセージなどの報告があり、青年部全国代表者会議 樽谷隆弘議長より青年部活動の在り方や会員拡大について、師匠や支部の先生など親子を含めた縦横の繋がり大切さなどのメッセージをいただきました。研修Iでは九州大学名誉教授 佐伯弘次先生より、現在の対馬と朝鮮通信使にて発展を辿った中世対馬の歴史と文化についてのご講演があり、懇親会では永年功労者の発表や「対馬よさこい」もあり盛り上がりしました。翌日、研修IIとして養蜂体験・若田硯作成・レザークラフトなどコース別研修が行われ、閉会となりました。沢山の学びと他ブロックの仲間との友情を育む貴重な機会となりました。



東中国ブロック研修会に参加して

ブロック相談役 三木 崇司（京都西青年部）

8月26日27日と、4年ぶりに宿泊を伴い開催された東中国ブロック研修会に5名で参加いたしました。冒頭のお呈茶席は、会場である岡山プラザホテルの岡山城が見えるお部屋で、立礼を設けられ、素晴らしい景色の中一服いただきました。「プラスワン!茶友を訪ねて晴れの国〜今一度学ぼう基礎のき〜」をテーマに開催され、瀬川業舂先生による講義では、道具の扱いを一から教えていただき、基本動作の割稽古を通し、自らの基礎を見直す機会になりました。様々な場面で学びを活かしたと思います。金ヶ崎委員長による全国メッセージの後、グループに分かれ、先生を交え青年部の会員増強や在り方、町の教室について話し合ったことが印象的でした。交流会では、全国からお越しの多くの仲間と有意義な時間を過ごすことができました。また帰路、近畿第一ブロックメンバーで備前に立ち寄り、作陶を行うなどブロック内での交流も深められた研修会となりました。





＼ 一盃から出会い、笑顔をつなげよう ／

集うことの楽しさは会議でも！をテーマに移動役員会を開催しています。



幹事長 岡村 加奈（京都東青年部）



今期の注目されているのは、なんといってもブロック役員会でしょうか。オンライン役員会を開催していたコロナ禍の3年。リアルで会うことの大切さ、会えないことのもどかしさを感じた日々でした。

しかしながら、コロナ禍でなくても距離感のあるブロック役員会はオンライン開催が今のニーズにぴったりなのも確か。そこで、オンライン会議をベースに年に4回、リアル開催とし、近畿第一の4地区にそれぞれ出向く移動役員会を実施することにしました。また、普段役員だけの役員会を移動役員会では出向者と地区内全会員が参加できるように開放いたしました。それぞれの地域の魅力を感じる散策や見学も企画していただき、

会員同士の交流と学びとそして今後の青年部活動のヒントを見つける機会となっています。

青年部会員に必要とされるブロックを目指し、今後も役員会で議論を重ね充実させて参ります。ぜひ次回の移動役員会をお楽しみに。



奈良 今井町



広報委員 水野 清慈（奈良青年部）



4月8日は近畿第一ブロック役員会を移動役員会とし、しかも参加の幅も役員以外の出向者に広げた、大変開放的な役員会を行いました。今回は奈良での開催となり、奈良で人気店の古民家カフェ hacvkerry さんで、奈良青年部の皆さまのお呈茶と4月度役員会、そして美味しいランチをしたあと、地元ボランティアの方々のご案内の中、いくつかの班に分かれ、重要伝統的建造物保存地区でもある今井町の散策をさせて頂きました。天候も一日前の大雨とはうって変わり、爽やかな春の日差しと澄んだ空気に恵まれ、心地よい散策となりました。



京都 貴船



広報委員 塩竈 綾子（京都南青年部）



7月8日、京・貴船 ひろや及び貴船神社周辺にて、ブロック役員会とブロック交流会が開催されました。今回は「貴船で感じる 涼!水!茶!緑!」をテーマに、ブロック内の各青年部と裏研（裏千家学生茶道研究会）から67名が参加し、ブロック役員会後に交流と散策を楽しみました。会場ではまずブロック役員会、続いて呈茶が行われました。御菓子は若鮎。貴船神社の御神水を使った水点てのおうすに氷を入れて頂戴しました。また、呈茶会場の隣には茶室があり、祇園祭の趣向でお道具が設えられ、各々ゆっくりと拝見することができました。

滋賀 大津



広報委員 細間 梨花（但馬青年部）



9月18日、大津市の天台真盛宗総本山 西教寺にてブロック役員会が開催されました。受付後、まずは呈茶が行われ、ブロック役員会、西教寺見学、精進料理を食べながらの昼食懇親会と充実した1日となりました。ブロック役員会の後は、御住職さんに西教寺を案内していただきました。重要文化財の本堂、襖絵を堪能できる客殿、美しい庭園など、実際に自分の目で見る事で、その歴史と文化を学ぶ事ができました。西教寺見学の後は、お楽しみの精進料理。大広間で頂いた精進料理は、素朴ながらも、滋賀名物の赤こんにゃくも堪能できました。

